

松村 年郎邸 (愛知県名古屋市中区東山元町)

# 給湯器買い替えを機に オール電化にリフォーム

改修前



改修後



**松** 村年郎・茂世ご夫妻が暮らす名古屋市昭和区東山元町は、名古屋大学、東山動物園、東山公園にほど近い、自然豊かな住宅地である。雑木林が散在し、松村邸には時折リメジロ、カケス、ムクドリなどの野鳥が餌を求めて訪れ、近くで野生の狸も目撃されている。起伏のある地形を利用して1階は車庫とお風呂で、2階にリビングやキッチン、3階に寝室などが配置された木造3階建てのマイホーム。1984年、結婚と同時に移り住んだ。20年近くが経ち、昨年あ

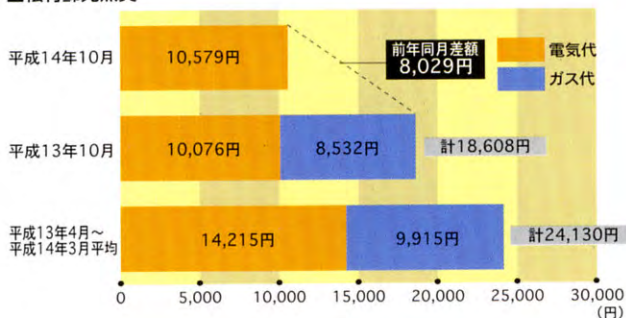


IHクッキングヒーターは火力も充分

明るく生まれ変わったキッチン

1階に置かれたエコキュート

■松村邸光熱費



たりから燃焼式の給湯器が再三故障、今年に入って買い替えることになった。「エコキュートがいらしい」と最初に言い出したのは主人でした」と茂世さんは語る。「以前から夜間電力を活用する電気温水器に興味を持っていました。そこに新しく登場したエコキュートは、さらに電気が安くなるし、環境にもやさしい設備だということ、私も賛成しました。また以前からキッチンなどをリフォームしたいと思っていたので、いっしょに工事することにしたのです」。

茂世さんは納得できるリフォームをめざして、システムキッチンメーカーのショールームを訪れたり、中部電力に相談しながら、約3か月かけて「オール電化」になるプランを練り上げた。

リフォーム後、初めての冬を迎えて、松村家ではキッチンにお風呂に、そして洗面所に、エコキュートが快適にお湯を提供している。

「まず光熱費が半額近くになっていきます。夜間電力を上手に利用し、オール電化住宅にピッタリな電気料金プラン『Eライフプラン』(オール電化割引)とエコキュートの高効率性が大きいと思います。また、湯量は『おまかせ自動運転』でエコキュートが自動的に省エネしてくれます。キッチンもリフォーム前と比べると、火を使わないので夏でも暑くならないし、安心して掃除も簡単。火力も充分だし、タイマーを使えば自由自在に調理時間を管理できる。実家や友達にすくいい、と感じたことをそのまま話したら、自慢しているみたいに思われて困ったくらいです」。

2002年7月、約1週間の工事でキッチンとリビングは見事に生まれ変わった。白を基調としたオーダーマイドのシステムキッチンが入り、厨房設備はIHクッキングヒーター、200Vオーブン、食器洗い機など最新の電化機器が並ぶ。さらに床暖房をキッチンとリビングルームに導入した。1階の空きスペースに設置されたエコキュートは370ℓで、貯湯量には余裕をもたせている。

「オール電化にした今回のリフォームを採点すると何点くらいになりますか?」と質問すると茂世さんは即座に「私としては100点満点です」と答えられる。

## 100点満点のリフォーム